

カリキュラム

【教育目的】 看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。

- 【到達目標】
- ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。
 - 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。
 - 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。

教科目	単元	教育内容	時間数	授業形態
ヘルスケアシステム論Ⅰ	1) 社会保障制度概論	・社会保障制度の体系 ・社会保障の関連法規	15	講義
	2) 保健医療福祉サービスの提供体制	・保健医療福祉制度の体系 地域包括ケアシステム 地域共生社会		
	3) ヘルスケアサービスにおける看護の役割	・看看連携 ・地域連携における看護職の役割 ・保健医療福祉関連職種の理解 ・看護の社会的責務と業務基準 看護関連法規 倫理綱領 看護業務基準		
組織管理論Ⅰ	1) 組織マネジメント概論	・組織マネジメントに関する基礎知識 ・看護管理の基礎知識	18	講義
	2) 看護実践における倫理	・看護実践における倫理的課題 ・倫理的意思決定への支援		
人材管理Ⅰ	1) 労務管理の基礎知識	・労働法規 ・就業規則 ・健康管理（メンタルヘルスを含む） ・雇用形態 ・勤務体制 ・ワークライフバランス ・ハラスメント防止	30	講義
	2) 看護チームのマネジメント	・チームマネジメント ・コミュニケーション ・ファシリテーション ・看護ケア提供方式 ・リーダーシップとメンバーシップ ・准看護師への指示と業務 ・看護補助者の活用		
	3) 人材育成の基礎知識	・成人学習の原理 ・役割理論 ・動機付け理論 ・人材育成の方法		
資源管理Ⅰ	1) 経営資源と管理の基礎知識	・診療・介護報酬制度の理解 ・経営指標の理解 ・看護活動の経済的効果	15	講義
	2) 看護実践における情報管理	・医療・看護情報の種類と特徴 ・情報管理における倫理的課題（情報リテラシー）		講義 演習
質管理Ⅰ	1) 看護サービスの質管理	・サービスの基本概念 ・看護サービスと記録	15	講義
		・看護サービスの質評価と改善 ・看護サービスの安全管理		
統合演習Ⅰ	1) 演習	・学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する。	21	演習

ヘルスケアシステム論Ⅰ	15時間
組織管理論Ⅰ	18時間
人材管理Ⅰ	30時間
資源管理Ⅰ	15時間
質管理Ⅰ	15時間
統合演習Ⅰ	21時間
総時間	114時間